

# それぞれのシネマ ～カンヌ国際映画祭60回記念製作映画～ (2007)

CHACUN SON CINEMA OU CE PETIT COUP AU COEUR QUAND LA LUMIERE S'ETEINT ET QUE LE FILM COMMENCE  
TO EACH HIS OWN CINEMA

メディア 映画

ジャンル

製作国 フランス

色彩 Color

時間 118分

初公開日 2008/08/02

公開情報 オフィス北野

映倫 PG-12

## 【解説】

2007年に60回の節目を迎えたカンヌ国際映画祭が、それを記念して製作した豪華な短編集。日本の北野武監督をはじめ同映画祭ゆかりの巨匠監督たちが“映画館”をテーマにそれぞれ3分間のショートフィルムを撮り上げた。日本でも2007年11月に第8回東京フィルメックスのオープニング作品として特別上映されたほか、コーエン兄弟の「ワールドシネマ」が未収録のバージョンながら2008年5月には劇場公開も実現。

## 【クレジット】

監督	テオ・アングロプロス	Theo Angelopoulos	「3分間」
	オリヴィエ・アサヤス		「再燃」
	ビレ・アウグスト	Bille August	「最後のデート・ショウ」
	ジェーン・カンピオン	Jane Campion	「レディ・バグ」
	ユーセフ・シャヒーン	Youssef Chahine	「47年後」
	チェン・カイコー	Chen Kaige	「チュウシン村」
	マイケル・チミノ	Michael Cimino	「翻訳不要」
	デヴィッド・クローネンバーグ	David Cronenberg	「最後の映画館における最後のユダヤ人の自殺」
	ジャン＝ピエール・ダルデンヌ	Jean-Pierre Dardenne	「暗闇」
	リュック・ダルデンヌ	Luc Dardenne	「暗闇」
	マノエル・ド・オリヴェイラ	Manoel de Oliveira	「唯一の出会い」
	レイモン・ドゥパルドン	Raymond Depardon	「夏の映画館」
	アトム・エゴヤン	Atom Egoyan	「アルトー（2本立て）」
	アモス・ギタイ	Amos Gitai	「ハイファの悪霊」
	アレハンドロ・ゴンサレス・イニャリトゥ	Alejandro Gonzalez Inarritu	「アナ」
	ホウ・シャオシェン	Hou Hsiao-Hsing	「電姫戲院」
	アキ・カウリスマキ	Aki Kaurismaki	「鑄造所」
	アッバス・キアロスタミ	Abbas Kiarostami	「ロミオはどこ？」
	北野武	Takeshi Kitano	「素晴らしき休日」

	アンドレイ・コンチャロフスキー	Andrei Konchalovsky	「暗闇の中で」
	クロード・ルルーシュ	Claude Lelouch	「街角の映画館」
	ケン・ローチ	Ken Loach	「ハッピーエンド」
	デヴィッド・リンチ	David Lynch	「アブサーダ」
	ナンニ・モレッティ	Nanni Moretti	「映画ファンの日記」
	ロマン・ポランスキー	Roman Polanski	「エロティックな映画」
	ラウル・ルイス	Raoul Ruiz	「贈り物」
	ウォルター・サレス	Walter Salles	「カンヌから5557マイル」
	エリア・スレイマン	Elia Suleiman	「臆病」
	ツァイ・ミンリャン	Tsai Ming-Liang	「これは夢」
	ガス・ヴァン・サント	Gus Van Sant	「ファースト・キス」
	ラース・フォン・トリアー	Lars von Trier	「職業」
	ヴィム・ヴェンダース	Wim Wenders	「平和の中の戦争」
	ウォン・カーウアイ	Wong Ka wai	「君のために9千キロ旅してきた」
	チャン・イーモウ	Zhang Yimou	「映画を見る」
製作 出演	ジル・ジャコブ	Gilles Jacob	
	ジャンヌ・モロー	Jeanne Moreau	「3分間」
	ミシェル・ピッコリ	Michel Piccoli	「唯一の出会い」
	モロ師岡	Moro Moroka	「素晴らしき休日」
	北野武	Takeshi Kitano	「素晴らしき休日」
	シルヴィア・クリステル	Sylvia Kristel	「エロティックな映画」